



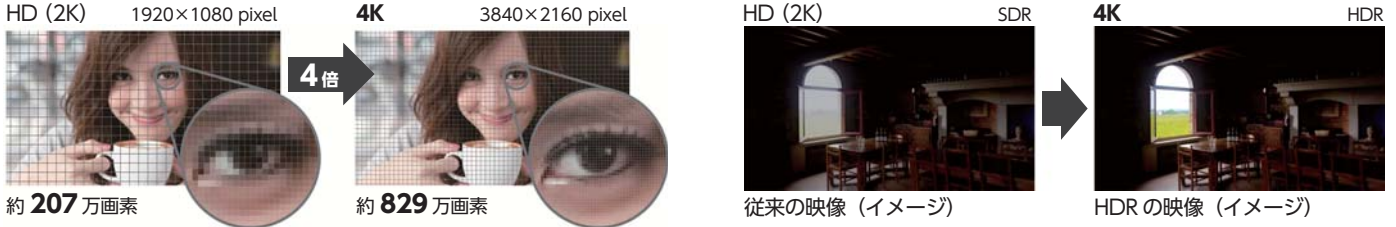
より身近な BS・110度 CS で始まる

今年 12月1日開始

新4K8K衛星放送

衛星放送用受信環境整備事業 助成金制度もスタート!

新4K8K衛星放送の高画質・臨場感あふれる映像



新4K8K衛星放送のチャンネル一覧と適合受信システム

! 全ての新4K8K衛星放送を視聴するためには、「3224MHz」に対応したテレビ受信設備（ブースタ、分配器、分波器、テレビ端子等）が必要です。

右左旋対応アンテナを設置したら電波漏洩させない対策が必要!

衛星	BS 右旋	BS 左旋	110度CS 左旋
物理チャンネル	BS-7 BS-17	BS-8 BS-12 BS-14	ND9 ND11 ND19 ND21 ND23
周波数帯域	1032~1489MHz	2224~2681MHz	2708~3224MHz
中心周波数	1164.56 1356.36	2356.74 2433.46 2471.82	2926 2966 3126 3166 3206
新4K8K衛星放送チャンネルロゴマーク (本放送開始時期)	BS4K BSテレ東 BSフジ	STOP4 W.O.W.O.W (20/12/1) (有料) BS8K BSテレ東 BSフジ	SPORTS 1 SPORTS 2 SPORTS 3 SPORTS 4 4K STAR スカパー1 スカパー2
左旋が可能にする将来の4K8K	将来4K：空きch無し	将来4K：26ch相当 8Kでは：8ch相当	将来4K：16ch相当
上限周波数 (IF)	~1489MHz	~2681MHz	~3224MHz
アンテナ	従来のBS/110度CSアンテナ 右・左旋対応型	×	×
ブースタ	○	○	○
混合器	○	×	×
分配器など	○	○	○



<左旋を受信する設備の漏洩基準が法令（2018年4月1日施行）で定められています>

新4K8K衛星放送を視聴するには

● 新4K8K衛星放送対応チューナーを内蔵したテレビで視聴

BS・110度CS 右左旋対応アンテナ + 新4K8K衛星放送対応チューナー内蔵4K8Kテレビ

※右旋のみの新4K8K衛星放送を視聴する場合は今までのアンテナと1489MHz対応の受信システムで受信できます

● 4K対応テレビなどと新4K8K衛星放送対応チューナーとの組み合わせで視聴

BS・110度CS 右左旋対応アンテナ + 新4K8K衛星放送対応チューナー等 + 4Kテレビ / 4K対応テレビ / 8K対応テレビ

※右旋のみの新4K8K衛星放送を視聴する場合は今までのアンテナと1489MHz対応の受信システムで受信できます

新4K8K衛星放送に関するお問い合わせは

新4K8K衛星放送コールセンター (ナビダイヤル：通話料視聴者負担)
※運用時間は、平日 9:00~17:00 (12月29日~1月3日は休み)

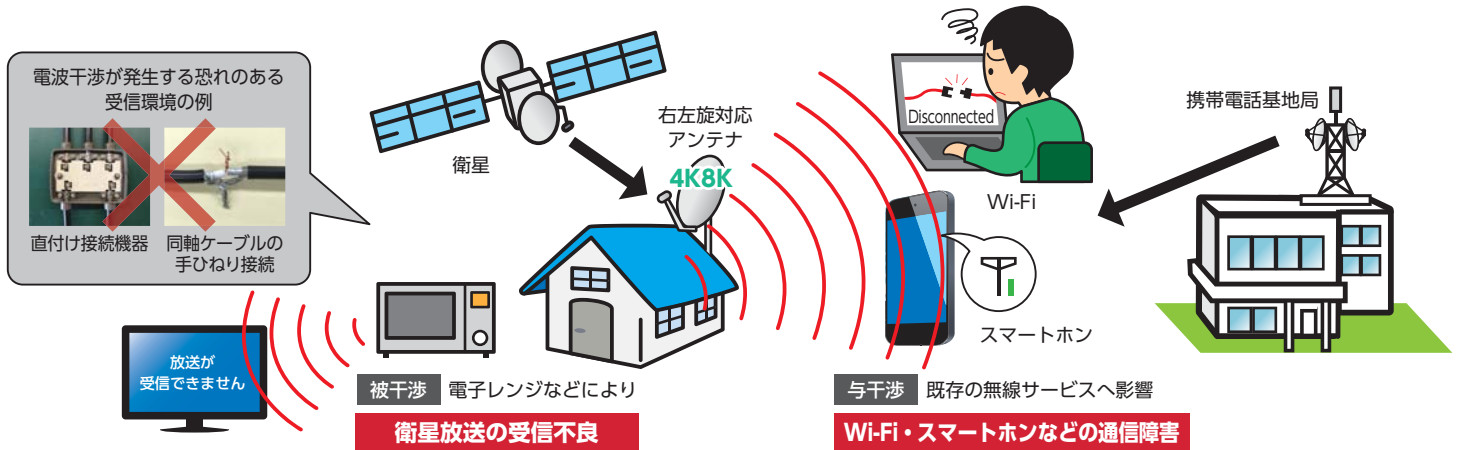


0570-048-001

※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます

電波漏洩による電波干渉と法改正

右左旋対応アンテナを設置して左旋の中間周波数帯電波が漏洩すると、
既存の無線サービスへ妨害を与えたり、衛星放送の**受信不良**が発生する可能性があります。

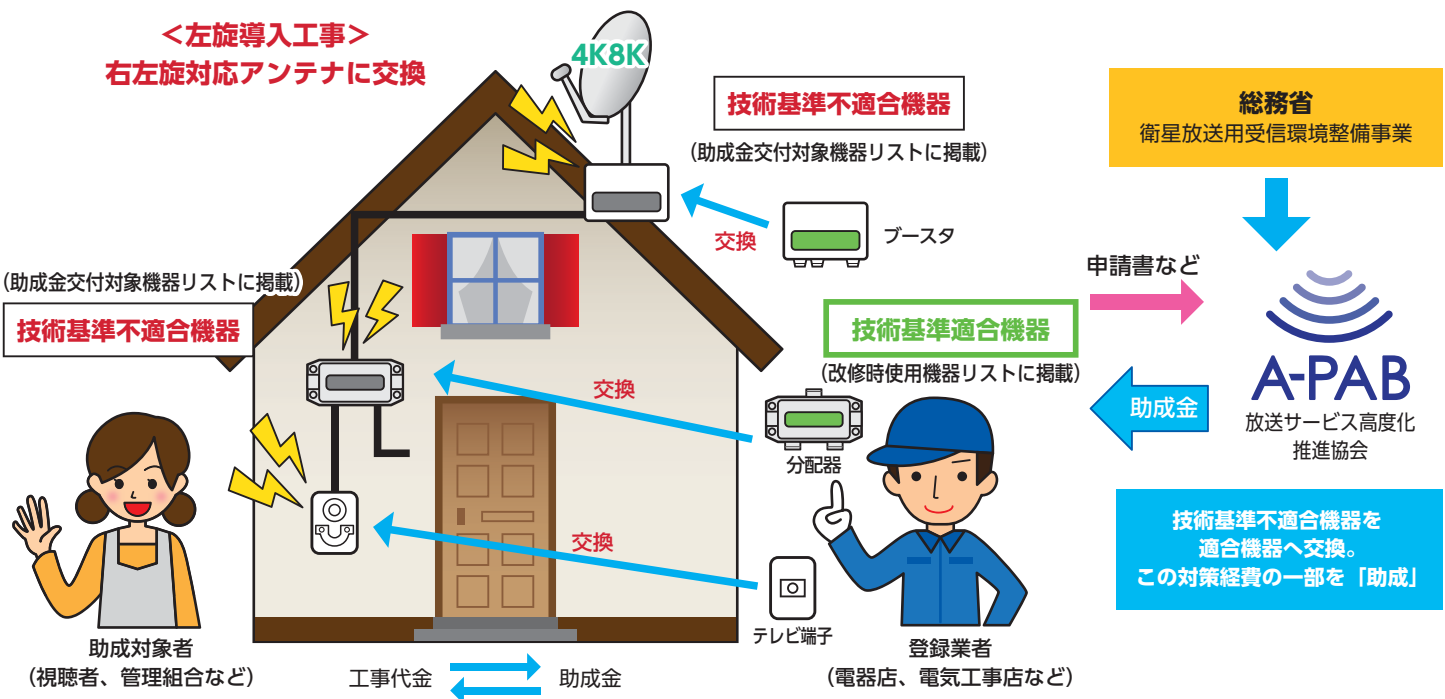


! 左旋を受信する設備の漏洩基準を定めるため法令が改正され、2018年4月1日から、
 右左旋対応アンテナを設置した際、基準に適合しない受信設備は違法となります。

電波漏洩対策 助成金制度とは？

新4K8K衛星放送(左旋円偏波)の中間周波数帯(BS/CS-IF)の電波が漏洩し、既存の無線サービス等(無線LAN等)へ干渉が生じることが懸念されています。このため、電波が漏れる不適切な受信設備を改修し、電波漏洩による他の無線サービス等への干渉を防止する対策を進めるものです。

A-PABでは、国の補助金を受け、改修に要する経費の一部を助成するなどの支援を行います。



※実際の助成金制度には、対象範囲や適切な工事のための様々な条件があります。
 詳しくは、A-PABのホームページ (<https://if.apab.or.jp/>)、または下記の電波漏洩対策コールセンターへ。

電波漏洩対策・助成金に関するお問い合わせは

電波漏洩対策コールセンター (ナビダイヤル：通話料視聴者負担)
 ※運用時間は、平日9:00~17:00 (12月29日~1月3日は休み)

0570-048-068
市内通話料でOK ナビダイヤル ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます



(一般社団法人) 放送サービス高度化推進協会

www.apab.or.jp